

No.とプログラム名	No.11 子どもアドベンチャーカレッジ2024～動物愛護センターのお仕事を学ぼう！～」
実施日・回数	8月7日（水）午前、8月8日（木）午前 計2回実施
会場	【神奈川区】横浜市動物愛護センター 視聴覚室、飼育体験実習室、市民活動室
参加児童数	83人
企業・団体等名	横浜市動物愛護センター
参加の目的 (150文字程度)	動物愛護センターの業務説明や犬猫クイズ、犬猫のおうち探し体験やお仕事ディスカッションを通して、動物愛護センターの仕事や動物の適正飼育について学んでもらう。

# 子ども アドベンチャー カレッジ 2024

## ■ プログラム内容

### 1 センターのお仕事説明

スライドを使い、動物愛護センターの仕事について説明

### 2 犬猫クイズ

犬や猫の収容頭数や譲渡にまつわるクイズ

### 3 犬猫のおうち探し体験

犬猫のぬいぐるみを使用し、マイクロチップや迷子札等のヒントを見てお家を探す体験（スタンプラリー）

### 4 お仕事ディスカッション

センターの抱える課題に対して、子供たちが解決策を考え発表する



犬猫のおうち探し  
体験



犬猫クイズ

## ■ スケジュール



子どもアドベンチャーカレッジ2024  
～動物愛護センターのお仕事を学ぼう！～

時間	タイムスケジュール
10:00～	動物愛護センターのお仕事説明
10:20～	犬猫クイズ
10:40～	休憩
10:45～	犬・猫のおうちを探そう (動物のチェック)
11:00～	犬・猫のおうちを探そう (おうちさがし)
11:20～	お仕事ワークシート記入
11:30～	お仕事ディスカッション (Aは飼育体験実習室、B班は視聴覚室、C班は市民活動室)
11:40～	振り返り会 修了証授与
11:50～	アンケート
12:00	終了



■ 参加児童の様子や意見、感想

- ・ 動物愛護センターはとっても大切な場所だということを知った。
- ・ マイクロチップや迷子札をつけていない親戚や近くの人たちに呼びかけたい。
- ・ マイクロチップは入れるだけではなく、登録することも大切だということが分かった。
- ・ このイベントの影響で将来捨て猫や犬がいなくなるような世界を作っていきたいと思った。
- ・ クイズは難しかったけど楽しかったので今度家族に話してみたいと思った。

マイクロチップ  
読み取り体験



## ■ 感想

当センターのイベントでは参加者を小学5，6年生に絞って募集し、高学年向けのイベント内容を実施した。

今年度の犬猫クイズは譲渡に関するクイズを追加し、動物を譲渡する際に職員がどのようなことに注意しているかを伝えることができた。

犬猫のおうち探し体験では、迷子札やマイクロチップ等の所有者明示することの大切さを知ってもらうことができた。

お仕事ディスカッションでは、動物の収容数や迷子の犬猫についての課題に対し、本イベントで学んだ事を振り返りながら子供たちの考える解決策を聞くことができた。また、お仕事ディスカッションは、人数調整のため3班に分かれて行い、少人数で行う事で子供たちとの距離が近づいたと考える。

今年度も応募人数が多く、小学生やその保護者から非常に注目度の高い事業であると改めて感じ、今後もぜひ参加したい。



犬猫のおうち探し体験